

AM 2019

アート
みやぎ
2019

ART MIYAGI 2019

KANO TETSURO
KIMURA TAKESHI
SUZUKI HIRAKU
TANAKA NOZOMI
RUSU AKI

2019年
2月23日(SAT)

» 4月7日(SUN)

9:30 am

» 5:00 pm

(発券は午後4時30分まで)

休館日:
毎週月曜日

観覧料:
一般 800(600)円
学生 600(400)円
高校生以下無料

• ()内は20名以上の団体料金

主催:
宮城県美術館
河北新報社

助成:
(公財)三菱UFJ信託地域文化財団

後援:
仙台市教育委員会
NHK仙台放送局
TBC東北放送
仙台放送
ミヤギテレビ
KHB東日本放送
エフエム仙台

狩野哲郎
木村剛士
鈴木ヒラク
田中望
留守玲

宮城県美術館
THE MIYAGI MUSEUM OF ART

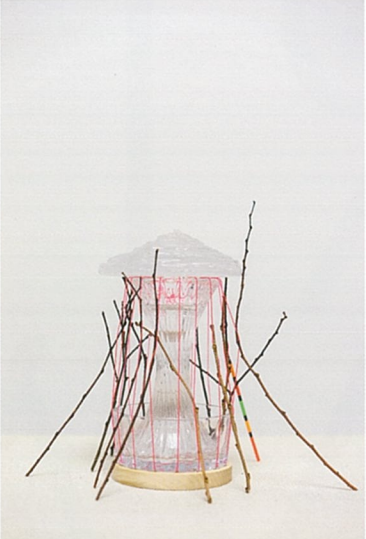
〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉 34-1 | Tel: 022-221-2111
www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/ | twitter: @miyagi_bijutu

ART MIYAGI 2019

アートみやぎ 2019

KANO TETSURO
KIMURA TAKESHI
SUZUKI HIRAKU
TANAKA NOZOMI
RUSU AKI

出品作家
狩野哲郎 [かのうてつろう]
木村剛士 [きむらたけし]
鈴木ヒラク [すずきひらく]
田中望 [たなかのぞみ]
留守玲 [るすあき]



会期 2019年2月23日(土) - 4月7日(日)
開館時間 午前9時30分 - 午後5時
- (発券は4時30分まで)
休館日 毎週月曜日
観覧料 一般800(600)円
- 学生600(400)円
- 高校生以下は無料
- •()内は20名以上の団体料金

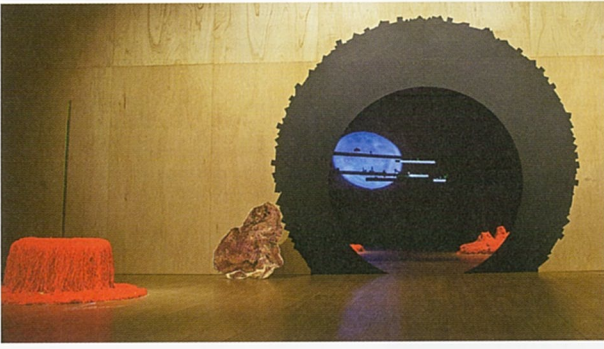
主催:宮城県美術館/河北新報社
後援:仙台市教育委員会/NHK仙台放送局/TBC東北放送/
仙台放送/ミヤギテレビ/KHB東日本放送/エフエム仙台
助成:公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団

アートみやぎ2019は宮城県ゆかりの作家の活動を紹介します。地域に根ざした美術館活動のひとつとして行ってきた展覧会で5回目を迎えます。宮城県内に在住・出身または一時期を過ごしたアーティストの中で、近年、個展やグループ展等でめざましい発表活動を行い、独自の表現を提示した作家の作品を展示します。今回は、5人のアーティストの創作活動を紹介します。宮城をめぐる今日の美術の状況をご覧ください。

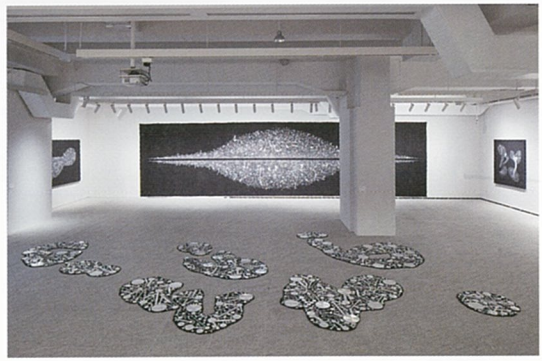
アーティストトーク

- 2月23日(土)13:00 - 狩野哲郎
- 2月23日(土)14:30 - 留守玲
- 3月16日(土)13:00 - 木村剛士
- 3月30日(土)13:00 - 田中望
- 3月30日(土)14:30 - 鈴木ヒラク

特別展観覧券をお求めの上、2F展示室入り口にお集り下さい。



- a: 狩野哲郎《あたらしい植物(深い噛み合いと曖昧さ)》
2015/ミクストメディア/個人蔵
Photo by Yosuke Takeda/Courtesy of Yuka Tsuruno Gallery
- b: 田中望《死者たちの杜へ》
2016/麻布、水干絵具ほか
- c: 留守玲《潜熱さしひびき》
2003/鉄、熔接・熔断・鍛造 | Photo by Taku Saiki
- d: 木村剛士《in concrete》(部分)
2017/FEI ART MUSEUMでの展示風景
- e: 鈴木ヒラク《Constellation #19》ほか
2017/アーツ前橋での展示風景 | Photo by Shinya Kigure



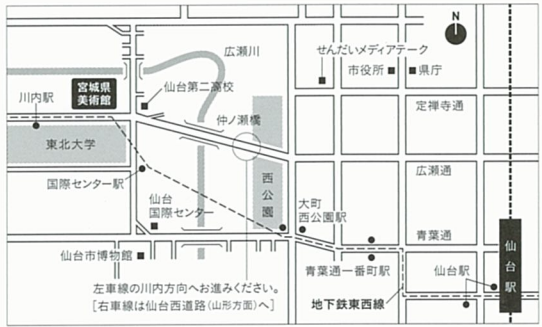
次回展覧会予告

横山華山展 | 2019年4月20日(土) - 6月23日(日)

宮城県美術館
THE MIYAGI MUSEUM OF ART

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉 34-1
Tel: 022-221-2111
www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/
twitter: @miyagi_bijutu

市営地下鉄利用の場合: 東西線国際センター駅西1出口から右(北)へ徒歩7分、川内駅北1出口から右(東)へ徒歩7分
バス利用の場合: 仙台駅西口バスプール9番乗場から「市営バス川内営業所前行」もしくは「(広瀬経由)交通公園循環」に乗り、「二高・宮城県美術館前」下車、徒歩3分
るーぶる仙台バスの場合: 宮城県美術館前下車
タクシー利用の場合: 仙台駅から約10分
高速道路利用の場合: 東北自動車道・仙台宮城ICより仙台方面(仙台西道路)に入り、仙台北城跡方面を経由して美術館へ(仙台宮城ICより約15分)



* 駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。